

介護過程Ⅲ

担当教員 吉岡 久美、馬場 敏彰

配当年次 2年

開講時期 第2学期

単位区分 選択

授業形態 講義

単位数 4

準備事項

備考

【授業のねらい】

個別介護計画の作成に必要な情報をアセスメントすることの意義を理解し、対象者の個々の状態・状況から個別介護計画作成の一連のプロセスを学ぶ。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容	週	授 業 の 内 容
1	生活者の生活活動動作を知る	16	計画立案の留意点を分析し理解する
2	生活活動動作の基本的な捉え方を知る	17	事例を用いて計画立案の実践を理解する
3	介護過程における介護計画を理解する	18	事例を用いて計画立案を実践する
4	個別介護計画を作成する方法を理解する	19	困難事例による計画立案の方法を知る
5	利用者にとっての介護計画の意義を知る	20	困難事例による計画立案を実践する
6	利用者にとっての介護計画作成を理解する	21	個別介護計画の実施における留意点を知る
7	状態・状況に応じた介護過程展開を知る	22	個別介護計画の評価方法を理解する
8	状態・状況に応じた介護過程の実際を知る	23	事例研究：体験した事例の情報を整理する
9	情報収集の留意点について分析する	24	事例研究：かかわりを振り返り検討する
10	アセスメントの留意点を理解する	25	事例研究：アセスメントの傾向を知る
11	事例を用いて情報収集の具体的方法を知る	26	事例研究：計画・実践の可能性を探求する
12	事例を用いて情報収集の実際を理解する	27	事例研究：まとめた事例を共有する（発表）
13	事例を用いてアセスメントを検討する	28	事例研究：事例を共有し検討する
14	事例からのアセスメントの課題を探求する	29	個別介護計画の見直しと再立案を実践する
15	計画立案における留意点を知る	30	評価の視点を探求する

【履修上の注意事項】

必ず予定されている授業内容を確認してテキストを読み、指示された事前学習レポートを作成すること。講義終了後は振り返りを行い、指示された課題に取り組むこと。

【評価方法】

筆記試験：80% 課題の提出：10% 講義における積極性：10%

【テキスト】

介護福祉士養成講座編集 「介護過程」 中央法規 最新版

【参考文献】

講義中、適宜指示する。